公益財団法人 三井住友海上文化財団

令和6年度「文化の国際交流活動に対する助成」助成先団体〔12団体〕

【令和6年度選考分】10団体　助成金合計500万円

2024年6月現在

団体名	所在地	団体概要・活動実績	助成対象事業				助成金
			交流相手	交流人数	日程	内容・目的（■印は申請書記載の事業名）	
滑田鬼剣舞保存会	岩手県	滑田鬼剣舞(なめしだおにけんばい)は、北上市滑田の中通り地区に伝承され、現在【滑田系】と云われる踊り組の宗家である。滑田鬼剣舞は1897年創始・1901年秘伝書伝授1993年12月に国の重要無形民俗文化財2022年11月30日に「風流踊」としてユネスコ無形文化遺産登録となった。	アメリカ	派遣 12名	令和6年9月14日 ～9月23日 （10日間）	■滑田鬼剣舞ニューヨーク地域交流プログラム 125年の歴史のある『滑田鬼剣舞』は勇壮さ、動きの美しさ、衣装、面など、全てプロの舞踊家でない人々によって民間伝承されてきたものであり、その素晴らしさをニューヨークに紹介し、日本の伝統文化に興味を持ってもらうきっかけ作りの場を提供することを目的とする。ニューヨークはパフォーミングアーツの街であり、世界中から集まっているアーテイストに『滑田鬼剣舞』を見てもらうことにより、ニューヨークから世界に向けて『鬼剣舞＋日本文化』を発信する。	50万円
早池峰岳神楽保存会	岩手県	その昔は山伏が行き来していた早池峰山の麓にて、500年以上の伝統を持つと言われる神楽を保存会が伝承し続けている。1976年に国の重要無形民俗文化財に指定され、2009年にはユネスコ無形文化遺産に登録された。岩手県内は勿論、国内でも各地から招聘を受けており、2011年の震災で津波により甚大な被害を受けた三陸地方での公演や明治神宮での震災復興を支援するイベントにも参加している。海外では、これまでにフランス、韓国、インド、インドネシア等でも神楽を舞っている。	インドネシア	派遣 12名	令和6年10月11日 ～10月15日 （5日間）	■早池峰岳神楽保存会（郷土芸能）インドネシア公演・ワークショップ バリ島の「日本パビリオン」の完成を祝い、野外ステージにて早池峰岳神楽の公演を行い、日本に古くからつたわる仮面舞踊を通した文化交流を図る。コロナ禍を経た今、人々にふりかかる災いを祓い、五穀豊穣、無病息災など安泰を願う「権現舞」を含めた演目を舞う。またバリ日本語補習授業校の生徒、一般市民、観光客等を対象にワークショップを行い、日本に古から伝わる民俗芸能に親しんでもらう。	50万円
舞鼓の会	茨城県	取手市を拠点に、和太鼓・民舞の好きな仲間が集まって結成。現在、子どもから大人まで幅広い年齢層の会員、93名が所属。年齢、経験により、4つのチームに分けて練習を積み、演奏活動は、取手市内外の地域イベント、福祉施設・保育所・学校など、コロナ禍前は年間約40公演を行ってきた。2013年にはスペイン・バダホスで開催された「国際民俗芸能フェスティバルinバダホス」に日本代表として出演。また自主公演も複数開催しており、2021年に中学生～大学生のユニットチーム「勇姿（ユース）」のみの公演、2023年に取手市民会館で「舞鼓の会和太鼓コンサート・笑舞」を開催。	台湾	派遣 30名	令和6年8月1日 ～8月10日 （10日間）	■2024宜蘭国際童元節 台湾・宜蘭で開催される「国際子どもフェスティバル」は、1996年から毎年開催され、展示、パフォーマンス、ゲーム、交流を四大テーマとし、台湾で唯一の「子供」「遊び」を主体とした国際フェスティバルである。「子供」をテーマとしたものはアジア初であり、ユネスコの諮問機関である「国際民族芸能組織委員会」から民俗芸術フェスティバルの認証を得ている。フェスティバルでは、パフォーマンスステージで14回の和太鼓・民舞公演、日本文化紹介ワークショップを予定し、参加各国の子どもたちとの交流を図る。	50万円
おおみや市民吹奏楽団	埼玉県	おおみや市民吹奏楽団は、1993年に秋山紀夫先生(埼玉県吹奏楽連盟名誉会長等)を中心とした発起人の呼びかけに旧大宮市民の音楽愛好者が集まり設立され、2023年に30周年を迎えた。吹奏楽を通じて音楽を愉しみ地域文化の振興に寄与することを目的に活動している。年に２回の自主公演や、JR鉄道ふれあいフェア、夏祭りやクリスマス等での演奏等、地域との関わりを大切に活動してきた。また積極的に海外演奏旅行（韓国、台湾、ハワイ、ドイツ等）を実施し、訪問先の市民バンドと交流したり、海外より市民バンドを招聘してジョイントコンサートを継続して実施している。	アメリカ	招聘 60名	令和6年7月12日 ～7月14日 （3日間）	■おおみや市民吹奏楽団ジョイントコンサート ～ブルックリン・ウィンド・シンフォニーを迎えて～ ブルックリン・ウィンド・シンフォニー（以下BKWS）は、2024年韓国で開催される世界吹奏楽協会(WASBE)のカンファレンスに米国代表として出演する。これを機に日本のバンドとの交流をもちたいという意向で、受入れ先としてこれまで国際交流の実績がある当団との交流を希望された。世界トップレベルの実力を誇るBKWSの演奏を地元さいたま市民に届け、当団も日本を代表する意気込みで演奏技術の向上に励み、共にステージを盛り上げたい。これを契機に活発な国際交流事業を再開していきたい。	50万円
半田少年少女合唱団	愛知県	1969年に結成され今年55年目を迎える児童合唱団。地域での豊かな人間形成の場として創立され、子ども達の健やかな感性の育成と地域の文化芸術振興に貢献。毎年開催している定期演奏会では、日本の歌を大事に歌い継ぎ、無伴奏曲からミュージカルまで幅広い作品に取り組む。現在団員は半田市及び近隣市町から通う小学生から大学生まで幅広い年齢の子ども達が一緒に活動している。昨年度は「第44回定期演奏会～新美南吉生誕110年記念～」を開催。公募で集まった小中学生を交えて合唱ミュージカル「手ぶくろを買いに」を上演。また「おとぎ歌ごんぎつね」合唱版初演も行った。	スペイン	招聘 40名	令和6年7月31日 ～8月2日 （3日間）	■アミークス少年少女合唱団＆半田少年少女合唱団ジョイントコンサート 2024年東京国際合唱コンクールと高野山国際こどもコーラスフェスティバルに参加するため来日を予定している、スペインのアミークス少年少女合唱団を招待し、当団とジョイントコンサートを開催することにより、団員同士の音楽を通しての国際交流を図る。お互いの演奏を聴き合い一緒に歌うことで、より一層歌う喜びを感じ、表現力・歌唱力の向上に繋げる。またホームステイや各地訪問等を通じて異文化交流も経験する。市民にスペインの児童合唱団と当合唱団の演奏を聴いてもらい、文化振興に貢献したい。	50万円
岸和田市少年少女合唱団	大阪府	1988年、チェコスロバキアのプラハ少年少女合唱団との共演のため特別編成された合唱団を引継ぐかたちで創立した。10歳から18歳までの少年少女が約50人在籍し、ジュニアとシニアの部に分かれ、毎週日曜日に練習を重ね、日本の唱歌から海外の合唱曲まで幅広いレパートリーに取り組んでいる。29回の定期演奏会をはじめ、いずみホール特別演奏会や欧州公演などを開催。2022年11月にベストヒット歌謡祭（読売テレビ）に三浦大知のバックコーラスとして出演。2014年７月には第５回目となる欧州公演を実施した。	スペイン	派遣 27名	令和7年3月24日 ～3月30日 （7日間）	■第６回岸和田市少年少女合唱団欧州公演 地域の教会や老人ホームでの演奏や、街角でのパフォーマンスを実施。子どもたちの歌声により、言葉の壁をこえ、他者を喜び幸せにさせることができる力があることを実体験する事業。現地の方々と言葉・習慣・文化の違いはあっても、音楽はそれらの壁をこえて、その場をひとつにできることや、音楽を通じた国際交流の素晴らしさを実感し、未来を担う子どもたちの成長を促すとともに、岸和田市少年少女合唱団から発信する音楽の国際交流が益々活発になることを目的とする。	50万円
こうべ邦楽ワークショップ	兵庫県	邦楽の普及と発展を目的に2000年に発足。日本国内各地で、邦楽合奏を楽しんでいる合奏団・グループ・個人が連携し、伝統楽器のすばらしさ・合奏の楽しさを広く国内外に発信する事によって、邦楽の普及と発展、地域文化の振興に寄与するとともに、次世代への継承を目的とした団体。特に次世代への継承、海外での日本の伝統音楽紹介、レクチャーコンサート活動に力を入れている。2014年より在上海日本国総領事館協力のもと、邦楽合奏団公演を毎年実施している。近年は海外、特にアジアでの演奏活動を活発に実施し、音楽を通しての文化交流・相互理解に取り組んでいる。	中国	派遣 15名	令和6年9月24日 ～9月29日 （6日間）	■和楽器の音色を通じての日中文化交流～こうべ邦楽ワークショップ邦楽合奏団公演 こうべ邦楽ワークショップでは、2028年の日中平和友好条約締結50周年を記念して、中国各地での邦楽公演を予定している。邦楽合奏団演奏会・和楽器体験セミナーを通して日中文化交流を行い、市民レベルでの両国間の関係発展を目指すことを目的とする。日本の為、幾度もの試練を乗り越え渡来した鑑真和上の精神を現在の日中関係に置きかえ、未来に繋がる市民交流・若者交流になるよう取り組みたい。	50万円
土江子ども神楽団	島根県	江戸時代から正月の3日に集落の年始の集まりとして仮屋が行われ、その時に子どもが神楽を舞い、昭和の終わりまで続いていた。平成になって集落には子どもが減少し途絶えていたが、2000年、地区の自治会長を中心に子ども会や老人会などの支援により再度子ども神楽が復活。2001年、地元神社で神楽を奉納し、地区内の住民はこぞって祭りに参集した。2003年、大田市成人式のアトラクションに出演。2005年、韓国大田市での青少年5か国伝統文化芸術祭に参加。初めての海外公演であった。2010年、ドイツ ミュンヘン日本祭りへ出演。平成24年、ベトナム ホイアン日本祭りへ参加。	ベトナム	派遣 25名	令和6年8月1日 ～8月6日 （6日間）	■第20回ホイアン日本祭り2024 前回は「第10回ホイアン日本祭り」に招待され訪問した。屋外での前夜祭と本祭りの2回公演し、約3千人の観客が大変に盛りあがった。今回は20回目となる記念の祭りに、子ども神楽団が招待され、前夜祭と本祭りの他に青少年の交流を目的に、現地の小学校や中学校での神楽公演や交流会等を実施する。	50万円
岡山大学「子どもと音楽」研究チーム	岡山県	岡山大学において音楽教育を研究する教員・学生と，教育現場の教員及び地域の音楽専門家によって構成されており、子どもの音楽的発達の基礎研究をもとに，地域の子どもたちのための音楽活動を企画・運営している。音楽と教育、地域を繋げるフェスティバルやワークショップ、音楽会を数々主催している。2022年には岡山大学SDGs推進表彰（President Award）奨励賞受賞。	アメリカ フィリピン シンガポール フランス など	招聘 12名	令和6年8月1日 ～8月3日 （3日間）	■おかやま国際和楽器学生フェスティバル 岡山を拠点として海外の大学等で和楽器の研究や演奏をしている学生とその指導者を招聘し、岡山の子供たちと大学生や教師らとの交流の場を作り、和楽器をプラットホームとして日本文化を通じた国際文化交流を行う。文化共生に対する知識と価値観を構築し、ローカルとグローバルを繋ぐ異文化間対話の発信地として、和楽器教育のネットワークづくりと国際文化交流を担う次世代の人材育成を目指す。	50万円
糸島二丈絆太鼓	福岡県	現在福岡県糸島市を中心に活動している太鼓集団。2005年より地域の子ども太鼓集団「二丈絆太鼓」として活動を行い、2014年10月より糸島市観光大使に任命され、「糸島二丈絆太鼓」に改名。日本太鼓という伝統文化の継承を行いながらも、どのようにすれば子ども達が真剣に取り組む事が出来るかを考え続け実践している。主な活動履歴としてはラグビーワールドカップ選手入場アンセム演奏、ジュニアコンクール福岡県大会にて８回の優勝、全国大会準優勝、イタリア、フランス、ブルガリア、シンガポールでの演奏活動、そして地元糸島を中心としたイベントに出演している。	ベルギー フランス	派遣 17名	令和6年8月14日 ～8月27日 （14日間）	■ベルギー【ジャンブーナミュール国際芸術祭】フランス【アグノー世界民族音楽祭】 糸島二丈絆太鼓では自らの技術と意識の向上を目的とし、海外からの招聘があれば海外への遠征事業を積極的に行っている。団員のモチベーションを高めるとともに、海外での演奏を行うことで大きな視点から自らの修練と向き合うことができる機会となっている。この度ベルギーとフランスの音楽祭に出演し、糸島地区の子ども達の頑張る姿を海外の方々に見ていただくとともに、他国の出演者、主催地域との交流を深くし、お互いの伝統芸能・文化・音楽への理解を深めていく機会としたい。	50万円

【令和２年度延期分】2団体　助成金合計100万円

団体名	所在地	団体概要・活動実績	助成対象事業				助成金
			交流相手	交流人数	日程	内容・目的（■印は申請書記載の事業名）	
半田ジュニアブラスバンド	愛知県	ブラスバンドの活動を通して、地域文化の向上と青少年の健全育成を目的に、半田市の社会教育・生涯学習の一環として設立。定期演奏会をはじめ、地域の文化活動に積極的に参加。半田市の姉妹都市であるオーストラリア・ポートマッコーリー市の青少年バンドとは1998年以来、両国で計12回のフレンドシップコンサートを開催している。	ブータン	派遣 24名	令和6年8月17日 ～8月23日 （7日間）	■半田ジュニアブラスバンド ブータン王国演奏派遣事業 2005年の愛・地球博の際に半田市とフレンドシップ相手国となったブータン王国において、野外広場や学校で演奏会等を行う。西洋音楽（特にクラシック音楽や吹奏楽）に馴染みの薄いブータンの青少年に半田ジュニアブラスバンドの子どもたちの演奏を聴いてもらうことにより、文化交流を通じて相互理解を図る。	50万円
長崎交響楽団	長崎県	1970年長崎港開港400年を記念して地域音楽文化の向上と青少年の情操教育に寄与することを目的として誕生。年2回の定期演奏会の他、離島・遠隔地巡回演奏等も手がける。1995年に米国の姉妹都市セントポール市へ訪問演奏を行い翌1996年セントポール市民交響楽団と日米初の姉妹オーケストラ提携を結んだ。	アメリカ	招聘 50名	令和7年1月～7月 予定 （6日間）	■長崎交響楽団 50周年記念「もってこい」コンサート2020 長崎交響楽団の姉妹オーケストラであるセントポール市民交響楽団を招聘し、地域交流型演奏会に参加してもらい、音楽演奏を通じた国際交流を行う。滞在期間中は学校訪問による文化交流、ホームステイによる市民交流も行う。また同時期に開催されるお祭り「長崎くんち」にも見学・参加する。	50万円